



ポ-タン

かけはし

第48号

令和2年10月15日

編集・発行
須賀川市農業委員会
TEL.0248-88-9165
(直通)

浜尾遊水地堤防が復旧完了!

昨年10月の台風19号被害により決壊した浜尾遊水地地下流端の堤防の本復旧工事が完了しました。

新しい本堤防は、護岸をより高くし天端と一体化することで内水と阿武隈川の水が越流しても決壊しないよう施工されました。

今後二度と、このような大きな被害が起きないことが望まれます。



写真提供:福島河川国道事務所



目次

表紙	1
農業委員・ 農地利用最適化推進委員の紹介	2～3
会長・委員長あいさつ	4
編集後記・編集委員紹介	4

昨年10月の台風19号により

決壊した堤防



ポ-タン 1



- ▼ 農業振興の調査、情報提供に関すること。
- ▼ 農業者年金に関すること。
- ▼ 農政に対する意見・要望を踏まえた意見の提出に関すること。
- ▼ 遊休農地の発生防止・解消に関すること。
- ▼ 農地の売買、賃借などの権利移動や農地転用に伴う許認可に関すること。
- ◆ 任期は3年間
7月20日～令和5年7月19日
- ◆ 農地の売買や賃借について議決権を行使して許可の可否を決定します。
- ◆ 主な業務

農業委員

農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します



こえだ ひろつぐ
小枝 宏嗣
【山寺町】



わだ ひろふみ
和田 博文
【袋田】



すずき みつしげ
鈴木 光重
【前田川】



あきやま よしはる
秋山 吉治
【浜尾】



たかはし じゅんいち
高橋 純一
【仁井田】



あんどう まさひろ
安藤 雅裕
【小倉】



よしだ かつこ
吉田 かつこ
【堤】



ふかや とらいち
深谷 寅一
【泉田】



くわな たつゆき
桑名 辰幸
【保土原】



かとう うめこ
加藤 梅子
【江花】



よこかわ よしお
横川 良雄
【木之崎】



くまがい さとし
熊谷 聡
【上小山田】



せきね よういち
関根 要一
【狸森】



ふるかわ まさかず
古川 雅和
【舘ヶ岡】



おおこし あきら
大越 彰
【北上町】



やぶき まさのり
矢吹 正則
【今泉】



むらかみ みつひろ
村上 光宏
【矢沢】



やぶ くにひろ
矢部 邦博
【梅田】



まつかわ みちお
松川 美智夫
【滝】



農地利用最適化 推進委員

◆任期は 3 年間

7 月 21 日～令和 5 年 7 月 19 日

◆担当地域で、農地の権利移動の情報を収集するなど、担い手へ農地集積を推進します。

◆主な業務

▼総会に出席して、推進委員としての意見を述べること。

▼「農地等の利用の最適化に関する指針」策定・変更について意見を述べること。

▼農政に対する意見・要望を踏まえた意見の提出に関し意見を述べること。

▼遊休農地の発生防止・解消に関すること。

▼農業者年金に関すること。

稲 田



おおかわ かつえい
大河原 一英



せきぐち あきお
関口 明夫



わたなべ ひさのり
渡邊 久記



よしだ かつお
吉田 和男



やすだ あきら
安田 彰



むらかみ せつお
村上 節夫

仁 井 田



ねもと よしかず
根本 芳一



おかべ としお
岡部 俊男



かげやま たかし
影山 孝



さかがみ としはる
相樂 利晴



しおだ しずお
塩田 静生



はしもと こういち
橋本 孝一

小 塩 江

岩 瀬



さいとう まさと
齊藤 正人



さとう ひでかず
佐藤 秀和



いけだ たかし
池田 多可志



こばやし こういち
小林 弘一



さとう よしゆき
佐藤 良幸



せきね りゅうじ
関根 隆二

長 沼



おかべ しげお
岡部 重雄



わたなべ しゅういち
渡邊 聖一



ほんま まさひろ
本間 正博



うちやま てつお
内山 哲夫

大 東



せきね ひさゆき
関根 久之

会長就任あいさつ



和田 博文



本市農業委員会の業務推進につきましては、日頃よりご理解とご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

このたび、任期満了に伴う農業委員の改選後(7月20日)に行われました臨時総会において、農業委員の互選により、引き続き会長に選任され、改めて身の引き締まる思いがいたします。本市農業振興のため職務を務めて参る所存でございますので、よろしく願います。

今日の農業情勢は、東日本大震災に伴う風評被害の払しょく、農従事者の高齢化、担い手の確保、耕作放棄地の拡大などの課題が山積してきます。また、近年多発している農業災害に対応するためにも、経営の基盤を強化する取り組みが必要であると考えています。

このようなか、農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、農業委員会が定める「農地利用の最適化に関する指針」に沿って活動を行なうとともに、農地中間管理機構と連携し、農地の集積・集約に努めていくことがますます重要となります。

また、農地の権利移動や農地転用の許認可の可否を厳正に判断する重要な役割を果たすとともに、農家の代表として担い手の確保のため、「人・農地プラン」の話し合いや取り組みの中核として、市や関係機関とも連携し活動することが重要であり、地域農業の持続的発展に結び付くよう頑張つて参ります。

農家の皆様には、本市の農業を次世代につなげるため、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。あいつついたします。

会長	和田 博文
事務長	古川 雅和
副幹事	山本 治
副幹事	熊谷 聡
副幹事	村上 光

農地利用最適化推進委員長就任あいさつ



影山 孝

このたび、7月21日に行われました農地利用最適化推進委員会において委員長に選任されました。

本市農業振興のため、農業委員の方々と連携し職務を務めて参る所存でございます。よろしく願います。

さて、農業情勢は、農業従事者の高齢化、担い手の不足、そして増加傾向にある耕作放棄地、東日本大震災から9年7カ月が経過してもなお続く風評被害の払しょくなどの課題が山積してきます。

このようなか、農業委員会としての必須業務と位置づけされている「農地利用の最適化の推進」のため、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、農地の集積・集約に努めていくこととなっております。

今後、地域の意見集約や課題解決に向けた活動に取り組む、推進委員一同、関係機関との連携を図りながら本市農業の発展に寄与していきたいと思っております。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

委員長	影山 孝
副委員長	大河原 正生
副幹事	藤田 静久
副幹事	塩田 関根

編集委員紹介

- 関根 要一(編集委員長・大東地区)
- 小枝 宏嗣(編集副委員長・西袋地区)
- 村上 節夫(須賀川・浜田地区)
- 関口 明夫(稲田地区)
- 橋本 孝一(小塩江地区)
- 根本 芳一(仁井田地区)
- 加藤 梅子(長沼地区)
- 矢吹 正則(岩瀬地区)



編集後記

7月20日より新体制で農業委員会の業務がスタートしました。

現在の農業情勢は、従事者の高齢化や担い手不足など多くの課題を抱えております。

このようなか、地域の農地利用の調整や農業問題の相談役として、また本市農業の振興や発展のため、農業委員19名、農地利用最適化推進委員23名が一丸となり取り組んで参ります。

そしてこの情報紙「かけはし」が地域のみならず方のお役に立つよう編集にも力を注いで参ります。

編集委員長 関根 要一